

科目名	教養演習
教員名	菊池智裕
授業概要とねらい	現代世界および日本で起こっている政治・経済・社会・文化的な諸現象について基礎知識を固めつつ、より深く多面的な理解を目指します。そのために、まずは概略を解説し、自ら情報収集・考察する調査方法を説明し、次いで文献を読みながら議論してみます。その上で、実際にグループ調査を行います。
望ましい水準	現代世界についての認識を深め、関心や疑問を形成して自ら情報収集・考察を進めることができる状態を望ましい水準と考えています。
授業計画	<p>第1回 イントロダクション： 現代世界の複雑さ、身近な社会の不透明さ</p> <p>第2回 世界理解の基礎（講義）： 地理、政治、経済</p> <p>第3回 世界理解の基礎（講義）： 近現代史と現在</p> <p>第4回 世界理解の基礎（講義）： 情報収集法、考察法</p> <p>第5回 テキスト輪読&解説</p> <p>第6回 テキスト輪読&解説</p> <p>第7回 テキスト輪読&解説</p> <p>第8回 テキスト輪読&解説</p> <p>第9回 テキスト輪読&解説</p> <p>第10回 テキスト輪読&解説</p> <p>第11回 テキスト輪読&解説</p> <p>第12回 テキスト輪読&解説</p> <p>第13回 調査実習</p> <p>第14回 調査結果発表</p> <p>第15回 調査結果発表</p> <p>第16回 調査結果発表</p>
教材・教科書	池上彰、『一気にわかる！池上彰の世界情勢2018 国際紛争、一触即発編』毎日新聞出版社、2018年。
参考図書	各回適宜紹介しますが、取り敢えず、日経BP社、『2018 世界はこうなる』日経新聞出版社、2017年。
参考URL	各新聞社HP・アプリなど（詳細は授業内で紹介します）
授業以外の学習	この教養演習は、現代世界を理解することが目的です。したがって、各メディアのニュース（特に海外ニュース）をチェックする習慣をつけて下さい。これが授業以外の学習の第一点。第二点は、授業内で紹介する文献をできるだけ多く読んでみることです。
成績評価の方法	出席点60％，調査報告（授業第14回～第16回）の内容・水準40％で評価します。
成績評価の基準	出席60％。+ 調査報告内容が「調査が多面的で、多くの情報を分かり易くまとめられていて、何らかの結論が論理的に導き出せている」水準となっていれば満点です。
オフィスアワー	原則、授業時間前の時間を確保しています（火曜夕方）
留意点・注意事項	特別な事情が無い限り出席を頑張りましょう。
その他	
ディプロマポリシー大区分1	幅広い教養
ディプロマポリシー小区分1	多角的・総合的思考（幅広い教養1）
ディプロマポリシー大区分2	幅広い教養
ディプロマポリシー小区分2	学問的思考の基礎（幅広い教養2）
ディプロマポリシー大区分3	幅広い教養
ディプロマポリシー小区分3	情報リテラシー（幅広い教養3- ）
ディプロマポリシー大区分4	自己形成力
ディプロマポリシー小区分4	自己学習力（自己形成力1）
ディプロマポリシー大区分5	自己形成力
ディプロマポリシー小区分5	コミュニケーション力（自己形成力2）